



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 株式会社日本デジタル研究所 上場取引所 東
 コード番号 6935 URL http://www.jdl.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前澤 和夫
 問合せ先責任者 (役職名) 広報担当取締役 (氏名) 成松 祐二 (TEL) (03)5606-3111
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	16,917	2.4	1,737	△13.7	1,652	△23.9	1,142	△16.0
28年3月期第2四半期	16,513	△10.7	2,014	△37.7	2,172	△40.8	1,359	△44.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 1,192百万円(△14.7%) 28年3月期第2四半期 1,398百万円(△43.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	33.71	—
28年3月期第2四半期	40.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	118,033	82,137	68.9
28年3月期	112,519	81,622	71.9

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 81,330百万円 28年3月期 80,867百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
29年3月期	—	20.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	10.9	3,600	△4.3	3,600	△6.8	2,400	△5.9	70.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期2Q	33,952,089株	28年3月期	33,952,089株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	47,073株	28年3月期	46,826株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期2Q	33,905,125株	28年3月期2Q	33,905,982株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

【コンピュータシステム事業】

主力のコンピュータシステム事業におきましては、会計事務所を核に全国の中小企業から成る当社マーケットのさらなる活性化とシェアの拡大に向けて、サイバー会計事務所構想およびJDL Entry Innovation（記帳業務革新）構想を推進しております。

当社は3年ほど前からEntry Innovation構想に基づく革新的な製品や、リモートオペレーション等の画期的な機能を搭載した製品を開発し、会計事務所に向けて新システムによる業務革新を提唱したことから、システムの買換えが進み、平成26年3月期および平成27年3月期において翌期や翌々期の需要の一部が前倒しになるなど販売が大きく伸長しましたが、前期はその反動から通期にわたって販売が低調に推移しました。

現在、同事業の売上高は約4年周期の起伏が生じており、当期はその4年目に当たるものと考えております。このような状況の中で、当第2四半期は前期同様、販売が低調に推移しております。

その結果、同事業の売上高は91億42百万円（前年同四半期比6.8%減）、経常利益は14億89百万円（前年同四半期比20.8%減）となりました。

なお、当社マーケットは4～5年サイクルで安定的にシステムの買換え需要が生じることから、本来需要は安定しており、現在4年周期の起伏はあるとしても総需要はここ数年の平均で年間200～210億円ほどの規模で推移しております。また近年、ハードウェアおよびソフトウェアの新製品を相次いで投入したことによって新規顧客の開拓が進み、シェアは拡大しております。

新規顧客の開拓につきましては、現在の収益全体を押し上げる要素には至っていないものの、将来の収益を大きく押し上げる要素になるものと見込んでおります。

【定期航空運送事業】

定期航空運送事業におきましては、当期初めよりコードシェアにおけるスキームを改定したこと、ならびに当第2四半期においてCRJ700型機（70席）1機を追加導入し、販売座席数が増加したこと、さらには初の試みである夏季繁忙期中の臨時増便により販売座席数が増加したことから、売上高は77億74百万円（前年同四半期比16.0%増）となりました。

営業損益におきましては、機材の大型化に伴う減価償却費の増加など事業費の増加から、営業利益3億19百万円（前年同四半期比1.4%増）となりました。

経常損益におきましては、急速な円高の進行により外貨建て資産（整備預け金等）の評価替えに伴う為替差損を計上したことから、経常利益1億62百万円（前年同四半期比44.2%減）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高169億17百万円（前年同四半期比2.4%増）、営業利益17億37百万円（前年同四半期比13.7%減）、経常利益16億52百万円（前年同四半期比23.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益11億42百万円（前年同四半期比16.0%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりとなっております。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間			
	売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	経常利益 (百万円)	前年同四半期比 (%)
コンピュータシステム事業	9,142	△6.8	1,489	△20.8
定期航空運送事業	7,774	16.0	162	△44.2

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期の財政状態は、次のとおりであります。

総資産は前連結会計年度末と比較して55億13百万円増加し、1,180億33百万円となりました。

増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が36億82百万円減少、受取手形及び売掛金が30億97百万円増加しております。固定資産では、リース資産が21億68百万円、投資有価証券が29億99百万円それぞれ増加しております。

流動負債では、1年内返済予定の長期借入金が7億71百万円、未払金が27億4百万円それぞれ増加しております。固定負債では、長期借入金が14億64百万円減少、リース債務が17億49百万円増加しております。

純資産の部では、利益剰余金は4億64百万円増加したものの、自己資本比率は3.0ポイント減少し68.9%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、362億11百万円（前年同四半期比10億73百万円2.9%減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益が16億36百万円（前年同四半期比4億25百万円20.6%減）で、減価償却費21億25百万円の非資金取引項目があり、売上債権30億97百万円の増加、法人税等の支払額4億55百万円の支出により、19億46百万円の収入（前年同四半期比9億30百万円32.3%減）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

信託受益権の償還による15億円の収入、航空機の売却による4億36百万円の収入がある一方、新製品開発に伴う金型の取得及び航空機部品の取得等による3億26百万円の支出、有価証券及び投資有価証券の取得による40億円の支出があり、27億19百万円の支出（前年同四半期44億54百万円の収入）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金6億93百万円の減少、配当金の支払いによる6億77百万円の支出、リース債務の返済による15億21百万円の支出があり、29億8百万円の支出（前年同四半期21億24百万円の支出）となりました。

通期におきましても、キャッシュ・フローを重視した経営を進め、財務体質の一層の強化を着実に進めていく所存です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

主力のコンピュータシステム事業の業績につきましては、売上高は計画を若干下回ったものの、損益面ではほぼ計画通りに推移していることから、第3四半期以降は計画通りに推移するものと見通しております。

定期航空運送事業の業績につきましては、概ね計画通りに推移していることから、第3四半期以降も計画通りに推移するものと見通しております。

通期の連結業績予想につきましては、下振れ懸念を含みつつも、当初予想の範囲内に収まるものと見通されることから、平成28年5月13日の発表時から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,893,690	36,211,594
受取手形及び売掛金	4,789,124	7,886,656
有価証券	-	2,500,000
金銭債権信託受益権	14,000,000	12,500,000
商品及び製品	153,111	175,137
仕掛品	283,208	372,177
原材料及び貯蔵品	1,227,203	1,262,248
繰延税金資産	527,108	639,779
1年内回収予定の長期貸付金	26,800	32,000
その他	888,186	504,762
貸倒引当金	△2,197	△2,846
流動資産合計	61,786,236	62,081,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,367,804	7,280,000
機械装置及び運搬具(純額)	2,651,635	2,430,088
工具、器具及び備品(純額)	461,867	427,349
土地	11,334,463	11,334,463
リース資産(純額)	12,641,649	14,810,317
その他(純額)	33,674	141
有形固定資産合計	34,491,095	36,282,361
無形固定資産	233,073	215,910
投資その他の資産		
投資有価証券	10,671,055	13,670,354
繰延税金資産	2,503,520	2,552,598
その他	2,842,490	3,235,490
貸倒引当金	△7,812	△4,691
投資その他の資産合計	16,009,254	19,453,752
固定資産合計	50,733,423	55,952,024
資産合計	112,519,659	118,033,533

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	198,043	214,996
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	894,310	1,666,016
リース債務	2,747,267	3,046,889
未払金	1,832,965	4,537,139
未払法人税等	538,924	741,070
賞与引当金	750,602	720,814
修繕引当金	288,411	719,852
製品保証引当金	156,031	162,554
資産除去債務	355,152	319,433
その他	244,872	247,179
流動負債合計	8,806,579	13,175,945
固定負債		
長期借入金	3,437,990	1,973,160
リース債務	9,004,313	10,753,895
役員退職慰労引当金	195,140	135,370
製品保証引当金	1,135,290	1,132,380
退職給付に係る負債	6,996,459	7,132,394
資産除去債務	1,320,956	1,593,154
固定負債合計	22,090,148	22,720,354
負債合計	30,896,728	35,896,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,078,000	9,078,000
資本剰余金	12,121,200	12,121,200
利益剰余金	59,890,912	60,355,615
自己株式	△51,907	△52,279
株主資本合計	81,038,205	81,502,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,177	9,690
退職給付に係る調整累計額	△180,670	△181,470
その他の包括利益累計額合計	△170,492	△171,780
非支配株主持分	755,219	806,477
純資産合計	81,622,931	82,137,233
負債純資産合計	112,519,659	118,033,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	16,513,122	16,917,311
売上原価	8,586,382	9,508,590
売上総利益	7,926,739	7,408,720
販売費及び一般管理費	5,912,654	5,670,784
営業利益	2,014,085	1,737,936
営業外収益		
受取利息及び配当金	671	509
有価証券利息	141,951	38,173
受取保険金	59,030	-
雑収入	84,502	64,156
その他	21,000	19,200
営業外収益合計	307,155	122,039
営業外費用		
支払利息	87,745	72,011
為替差損	51,672	111,644
その他	8,993	23,676
営業外費用合計	148,411	207,332
経常利益	2,172,829	1,652,644
特別利益		
固定資産売却益	214	-
特別利益合計	214	-
特別損失		
固定資産売却損	90,609	-
固定資産除却損	20,816	16,446
特別損失合計	111,426	16,446
税金等調整前四半期純利益	2,061,617	1,636,198
法人税、住民税及び事業税	724,491	598,685
法人税等調整額	△84,176	△156,553
法人税等合計	640,314	442,132
四半期純利益	1,421,302	1,194,065
非支配株主に帰属する四半期純利益	61,332	51,258
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,359,969	1,142,807

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,421,302	1,194,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△903	△486
退職給付に係る調整額	△22,070	△800
その他の包括利益合計	△22,974	△1,287
四半期包括利益	1,398,328	1,192,778
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,336,995	1,141,520
非支配株主に係る四半期包括利益	61,332	51,258

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,061,617	1,636,198
減価償却費	2,054,878	2,125,840
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	110,054	130,154
その他の引当金の増減額(△は減少)	100,284	△25,281
受取利息及び受取配当金	△671	△509
有価証券利息	△141,951	△38,173
支払利息	87,745	72,011
為替差損益(△は益)	6,972	112,820
固定資産売却損益(△は益)	90,394	-
固定資産除却損	20,816	16,446
受取保険金	△59,030	-
売上債権の増減額(△は増加)	△1,143,712	△3,097,531
たな卸資産の増減額(△は増加)	△84,965	△173,174
その他の資産の増減額(△は増加)	220,815	97,709
仕入債務の増減額(△は減少)	△37,617	16,953
その他の負債の増減額(△は減少)	218,706	1,446,081
未払消費税等の増減額(△は減少)	△339,726	55,804
その他	30,774	58,810
小計	3,195,384	2,434,158
利息及び配当金の受取額	126,280	39,495
利息の支払額	△78,255	△71,785
法人税等の支払額	△366,826	△455,351
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,876,582	1,946,516
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,000,000	-
有価証券の取得による支出	△9,998,693	△1,000,000
有価証券の売却及び償還による収入	15,500,000	-
信託受益権の償還による収入	-	1,500,000
投資有価証券の取得による支出	△5,000,000	△3,000,000
投資有価証券の売却及び償還による収入	4,000,000	-
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,012,520	△326,556
有形固定資産の売却による収入	474,753	436,542
有形固定資産の除却による支出	△162,922	△200,872
短期貸付金の回収による収入	6,500	-
長期貸付けによる支出	△48,000	△56,000
長期貸付金の回収による収入	45,300	15,950
敷金及び保証金の差入による支出	△138,410	△108,086
敷金及び保証金の回収による収入	29,473	10,923
長期預け金の預入による支出	△225,136	△245,758
長期預け金の回収による収入	-	255,064
その他	△15,511	△1,164
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,454,831	△2,719,958

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△300,000	-
長期借入れによる収入	455,000	-
長期借入金の返済による支出	△169,500	△693,124
自己株式の取得による支出	△1,040	△371
配当金の支払額	△678,017	△677,806
リース債務の返済による支出	△1,284,932	△1,521,151
長期未払金の返済による支出	△146,432	-
その他の支出	-	△16,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,124,922	△2,908,653
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,206,491	△3,682,095
現金及び現金同等物の期首残高	32,078,394	39,893,690
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,284,886	36,211,594

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	コンピュータ システム事業	定期航空 運送事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,811,290	6,701,832	16,513,122	—	16,513,122
セグメント間の 内部売上高又は振替高	381	—	381	△381	—
合計	9,811,671	6,701,832	16,513,504	△381	16,513,122
セグメント利益	1,880,381	291,979	2,172,361	468	2,172,829

(注)1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	コンピュータ システム事業	定期航空 運送事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,142,739	7,774,571	16,917,311	—	16,917,311
セグメント間の 内部売上高又は振替高	350	—	350	△350	—
合計	9,143,090	7,774,571	16,917,662	△350	16,917,311
セグメント利益	1,489,792	162,851	1,652,644	△0	1,652,644

(注)1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。